

健康のページ

総合保健福祉センター ☎86-0900
吉川健康福祉センター ☎72-2210

健診 対象者には個別に通知します

乳児集団健康診査

日 5月27日(水) 受付は午後0時30分～2時
場 総合保健福祉センター
次回予定 6月24日(水)

1歳6カ月児健康診査

日 5月21日(木) 受付は午後0時30分～2時
場 総合保健福祉センター
次回予定 6月11日(木)

3歳児健康診査

日 5月22日(金) 受付は午後0時30分～2時
場 総合保健福祉センター
次回予定 6月12日(金)



母子

母子健康手帳と妊婦・産婦健康診査費、新生児聴覚検査費の助成券の交付

時間に余裕を持ってお越しください。
妊婦
領収書原本、印鑑、振込先の通帳、マイナンバーが確認できるもの、運転免許証などの本人確認ができるもの

乳房管理指導等における費用の助成

産後12カ月までの母親(申請の受付は14カ月まで)
母子健康手帳、領収書原本、印鑑、振込先の通帳

みっさいたまびよサロン

産前サポート

日 5月28日(木) 午前10時～正午
妊婦と家族
オムツ交換、着替え体験、相談
期 5月25日(月) 午後5時まで
母子健康手帳、飲料、バスタオル
申込【要予約】 定員 15組



▲スマートフォン専用QRコード

産後サポート

日 5月12日(火) 午前10時～正午
妊産婦、乳児と家族
相談、妊産婦同士の交流など(妊娠中も利用可)
母子健康手帳
場 総合保健福祉センター

離乳食クッキング

日 5月15日(金) 午前10時～午後0時30分
市内に住民登録のある乳児の保護者 定員 200名
母子健康手帳、エプロン 託付 12名 申込【要予約】
場 総合保健福祉センター

北播磨圏子ども医療電話相談

午後6時～10時(祝日・年末年始を除く) ☎62-1371

兵庫県子ども医療電話相談

月～土曜 午後6時～翌日午前8時
日曜・祝日・年末年始 午前8時～翌日午前8時
プッシュフォン・携帯電話・スマートフォン ☎#8000
ダイヤル回線・IP電話 ☎078-304-8899

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各種予定が変更・中止になる場合があります。
最新情報はホームページや電話でご確認ください。

相談

妊産婦・乳幼児健康相談

身体測定や育児・栄養・歯科などの相談
日 5月14日(木) 午後1時30分～2時30分
場 吉川健康福祉センター 3階 吉川児童館
問 吉川健康福祉センター

乳幼児発達専門相談(すこやか相談)

子どもの言葉や発達・行動面の相談
日 5月13日(水) 午後1時～3時 申込【要申込】
場 総合保健福祉センター

成人保健相談

医師・保健師・栄養士による相談、血圧測定、尿検査、血液検査
(国) 費 1,000円など
日 ①5月13日(水) 午後2時～3時30分
②5月18日(月) 午後1時30分～3時
場 ①吉川健康福祉センター ②総合保健福祉センター

歯と口の健康相談

歯科医師による健診・相談と歯科衛生士によるブラッシング指導
日 5月14日(木) 午後1時30分～2時30分
場 吉川健康福祉センター

不妊・不育専門相談

不妊や、流産を繰り返す習慣流産「不育症」に関すること
電話相談 ☎078-360-1388
日 5月2日(土)、16日(土) 午前10時～午後4時

面接相談

日 ①5月9日(土)、27日(水) 午後2時～5時
②6月2日(火) 午後2時～3時
場 ①(県)男女共同参画センター ②兵庫医科大学病院内
期 原則面談日の5日前まで
申 ☎078-362-3250【要申込】

男性不妊専門相談

日 6月3日(水) 午後3時～5時
場 申込時にお伝えします
期 原則面談日の5日前まで
申 ☎078-362-3250【要申込】

その他

ファースト講習会(体力測定室の会員登録)

日 5月30日(土) 午前9時30分～11時30分
対 16歳以上
期 5月26日(火) 午後5時まで
費 1,600円(登録証代込)
持 運動ができる服装、室内用運動靴、タオル2枚、飲料
申 ☎【要予約】 定員 10名
場 総合保健福祉センター



▲スマートフォン専用QRコード

なくそう！望まない受動喫煙

～5月31日は世界禁煙デー～
受動喫煙を防止し、さらなる健康で快適な生活を維持するために、4月1日より、改正後の健康増進法および兵庫県条例が全面施行され、原則建物内禁煙となりました。
詳細は市ホームページをご覧ください。
問 (市)健康増進課(総合保健福祉センター内) ☎86-0900

記号の意味 日 日時 場 場所 対 対象 内 内容 講 講師 期 募集・受付期間 費 費用 持 持ち物 託 託児 休 休み
申 申込 電 電話 窓 窓口 郵 郵便 ファックス E-mail インターネット
定 定員 先 先着 抽 抽選 問 問い合わせ 電 電話番号 ファックス E-mail

休日当番医・小児科救急当番医・休日歯科診療

※受診する前に当番医に電話でご相談ください。来院の際にはマスクを着用してください。
当番医および診療科目は変更する場合がありますので、当日の新聞または事前に医療機関へ確認してください。緊急時のみ利用してください。

休日当番医 日 午前9時～正午、午後1時～5時(受付:午後4時30分まで)
小児科救急当番医 日 火・木曜 午後6時30分～9時30分(受付:午後9時まで)
休日歯科診療 日 午前9時～正午(受付:午前11時30分まで)
場 休日歯科診療所(総合保健福祉センター内) ☎86-0903 持 健康保険証



日	月	火	水	木	金	土													
					1	2													
3	4	5	6	7	8	9													
3 休日歯科診療 【内・小】神沢医院 別所町高木 ☎83-1510 【皮】さかい皮膚科クリニック 別所町小林 ☎87-8080	4 休日歯科診療 【内】中村内科胃腸科 志染町中自由が丘3丁目 ☎87-2486 【眼】伊藤眼科クリニック 大村 ☎82-8363	5 休日歯科診療 【小・ア・小神】 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950 【耳】毛利耳鼻咽喉科 志染町東自由が丘1丁目 ☎89-8200	6 休日歯科診療 【内・循・小】 早川内科循環器科医院 大村 ☎89-0017 【眼】やまだ眼科 志染町青山4丁目 ☎87-0401	7 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950															
10	11	12	13	14	15	16													
10 休日歯科診療 【内】ときわ病院 志染町広野5丁目 ☎85-2304 【内・消・外】ほりい医院 志染町青山2丁目 ☎85-9914		12 宮崎小児科内科医院 大村 ☎82-2131		14 藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262															
17	18	19	20	21	22	23													
17 休日歯科診療 【内】青垣内医院 緑が丘町中1丁目 ☎85-8280 【耳】こじま耳鼻咽喉科 末広1丁目 ☎83-8350		19 小島医院 末広1丁目 ☎82-1057		21 小児科神沢クリニック 福井3丁目 ☎83-5950															
24	25	26	27	28	29	30													
24 休日歯科診療 【内・整・外】三木山陽病院 志染町吉田 ☎85-3061 【外】吉川病院 吉川町福田 ☎72-0063		26 藤本クリニック 緑が丘町西2丁目 ☎85-6262		28 かわい子どもクリニック 志染町中自由が丘1丁目 ☎85-8466															
31	<table border="1"> <tr> <td>【内】内科</td> <td>【外】外科</td> <td>【整】整形外科</td> <td>【小】小児科</td> </tr> <tr> <td>【皮】皮膚科</td> <td>【眼】眼科</td> <td>【ア】アレルギー科</td> <td>【小神】小児神経科</td> </tr> <tr> <td>【耳】耳鼻科</td> <td>【循】循環器科</td> <td>【消内】消化器内科</td> <td>【泌】泌尿器科</td> </tr> </table>					【内】内科	【外】外科	【整】整形外科	【小】小児科	【皮】皮膚科	【眼】眼科	【ア】アレルギー科	【小神】小児神経科	【耳】耳鼻科	【循】循環器科	【消内】消化器内科	【泌】泌尿器科		
【内】内科	【外】外科	【整】整形外科	【小】小児科																
【皮】皮膚科	【眼】眼科	【ア】アレルギー科	【小神】小児神経科																
【耳】耳鼻科	【循】循環器科	【消内】消化器内科	【泌】泌尿器科																
31 休日歯科診療 【小・内】宮崎小児科内科医院 大村 ☎82-2131 【泌】近藤泌尿器科クリニック 別所町小林 ☎84-2525																			

微生物と人類の戦い

20世紀の初めまで、むし歯が進行し細菌感染が顎の骨や周囲の組織にまで達した結果、敗血症や気道閉塞で死に至る人が大勢いました。しかしイギリスの細菌学者 Fleming が抗生物質を発見し、細菌感染症の治療は大きく前進しました。それまで不治の病と言われていた結核、梅毒、ハンセン氏病などの細菌感染症も制圧できるようになったのです。最近ではウイルス感染による肝炎やエイズも抗ウイルス薬の開発で治療が可能になっています。また胃がんはピロリ菌の感染、子宮頸がんはヒトパピローマウイルスの感染が深く関与していることが解明され、それぞれ除菌療法やワクチンが開発されています。そして姿の見えなかったウイルスの姿も、電子顕微鏡の発明によってはっきりととらえることができるようになりました。
このように人類は未知なる微生物の脅威に幾度となくさらされながらも、その都度乗り越えてきたのです。今般の新型コロナウイルス騒動は、このコラムが掲載される5月の時点でどうなっているか予想できませんが(この原稿は3月の寄稿)、前述のとおり微生物との戦いを幾度となく切り抜けてきたのが私たち人類です。きっと終息に向かってのものかと期待しています。
詳しくは三木市歯科医師会に所属する歯科医院でお尋ねください。

歯科医師会から
問 ☎86-1622